

政府にお願いが有ります。

本稿は、思想団体・政党からの問い合わせは拒絶します。

① 原発事故汚染水の海洋投棄は絶対に止めてください。

「タンク内汚水量限界」は詭弁です。コンクリートで巨大なプールを新設すれば、幾らでも汚染水は貯める事が出来ます。無責任な似非有識者の意見は無視して、歴史に悔いを遺さないで下さい
10億円有れば足りる工費です。

② 当社が、東日本大震災の原発事故当初から技術提携している、ウクライナのチェルノブイリチームが行方不明になりました。何としても探し出しますので福島事故対策要員で招聘して下さい。

現地の一部地域で、苔やキノコ周辺で線量が低い、などの興味深い知見の持主たちです。

小田 兼利



2011年11月 東日本大震災直後の来日時